POSシステムトラブル時も頼りになるサポートセンター

酒販店向けPOSザ・コンピュータ社 安宅洋一朗・大阪支店営業部課長

パソコンで作業中に、使用しているソフトの操作方法が分からず、あれこれ試しているうち「無為に時間を過ごしてしまった」経験を持つ人は多い。機器の正確性や効率は向上しているが、半面、思わぬトラブルで時間を浪費してしまうことがあるわけだ。そんな時に、頼りになるのはサポートセンター。酒販店向けPOSシステム「ベスト・パートナープラス」を販売するザ・コンピュータ（本社・横浜市神奈川区、與良剛社長）は、ユーザー向けサポート体制の充実を、〝ウリ〟の一つにしている。同社大阪支店営業部の安宅洋一朗課長に、ユーザーサポート体制について話を聞いた。

電話がいつでもすんなりつながる

「ベストパートナープラス」を導入後の操作などの説明は、専属のサポート担当者によって行われる。電話によるサポートは、平日（月～金）は午前9時から午後6時までは社内サポート部が対応している。平日午後6時から8時までと、土曜・日曜・祝日の午前9時から午後6時までは、専用サポートセンターが応じて、導入店が困らないようにしている。

「他社のサポートセンターでありがちなのが、何度電話してもなかなか担当者につながらず、保留音ばかりを聞かされて数十分を過ごし、イライラが募ってくる事例」とか。安宅課長によると、ザ・コンピュータ社の電話サポートに関しては、いつでもすんなりつながる体制を整えているそうだ。

もう一つ、同社のサポート体制で特筆すべきは「ソフトリモートメンテナンス」。「ベストパートナープラス」のソフト面での障害が発生した際は「ザ・コンピュータ社のサポート部員が、遠隔操作で問題の原因を突きとめ、最適な解決策を実行して」くれる。

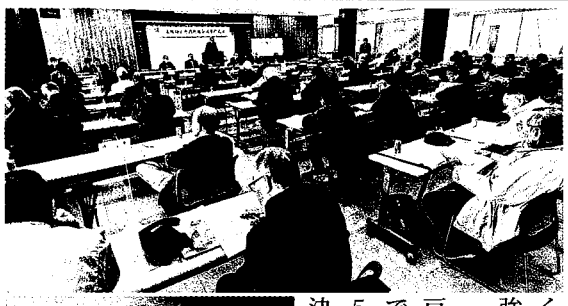
安宅課長は「現在、さまざまなメーカーが小売店向けPOSシステムを開発、販売している。だが、リモートメンテナンスによる即時即応ができるシステム会社は少ないと思う。実際にリモートメンテナンスを利用した人からは、サポート担当者にお任せでトラブルを解決できて、非常に助かったという声を聞いている」という。

さらには「『ザ・ベストパートナープラス』は、酒販業に特化したPOSシステムで、サポート体制に関しても他社に比べても非常にきめ細かい対応ができると自負している。パソコンは苦手で業務のデジタル化には対応できないという酒販業者でも、十分使いこなせるように、精いっぱいサポートをするので、導入に向けてぜひとも一度問い合わせてほしい」と語った。

新理事長に大山副理事長昇格

大阪府小売酒販組合の第71回総代会

大阪府小売酒販組合（伊藤博理事長、1263人）は22日、大阪市天王寺区の大阪酒業会館に総代100人中60人が出席（委任状含む）して第71回通常総代会を開き＝写真＝、任期（2年）満了に伴う理事長改選で新理事長に大山雅弘副理事長の昇格を決めた。



大山新理事長

伊藤理事長は冒頭の挨拶の中で「大手企業の給与大幅アップのニュースが相次いでいる。小売酒販業界も、利益増進を成し遂げなくてはならない」と強調した。

引き続き、議長に戸田哲也総代を選んで議事に入り、令和5年度の事業報告と決算（収入約1990万円、支出約1687万円、当期剰余金約302万円）と6年度の事業計画と予算約2219万円のほか、役員報酬最高限度額を可決したあと、理事長を改選した。

大山新理事長は「小売酒販組合は酒類を適正に取り扱い、地域社会に貢献する使命を担っている。酒販店は健全な発展とお客様への良質なサービス提供が必要。組合の存在意義は独りでは成し遂げられない。組合員と連携し、業界全体の発展に努力していく」と抱負を述べた。

事務所を移転

大手業務用の徳田商店

大阪の大手業務用酒販店で、グループに東京・大阪で居酒屋を展開する竹茂を持つ徳田商店は4月1日付で事務所を〒530―0025　大阪市都島区片町2丁目2番40号、大発ビル412号に移転して業務を始める。電話06―6351―1785とFAX同局0402は従来通り。

配送センターは〒536―0013　大阪市城東区鴫野西2丁目8番25号　電話06―4258―6100とFAX同局6101も変更なし。

取材メモから

☆…酒類の製造販売9団体でつくる「酒類業中央団体連絡協議会」の決めごとで、酒類の場合、25歳以上でないとテレビCMに出演できない。これを受け、昨夏のサントリーの広瀬すずさんを皮切りに25歳になった女優のCM起用が相次いでいる。このほど、アサヒが橋本環奈さん、キリンは今田美桜さん。

☆…きれいな女優のCMはとても華やか。最近の若い人はテレビを見ないから、動画が中心になるのか。街頭や飲食店でのPOPも増やしてもらいたい。販売業者も知恵を出して販促にCMを生かしてほしい。中高年は好みの飲み物をそう簡単には変えないが、若者は違うので、人気者のCMは消費を盛り上げる。

☆…橋本環奈さんはプライベートでも酒好きで知られる。酒のある暮らしをエンジョイする生き方を、多くの若者がならってほしい。飲酒のマイナスイメージを吹き飛ばして！

うま酒 にが酒